

平成27年度ホタテガイ採苗通報(第9報)

平成27年5月22日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561
E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp
HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
水産技術総合センター TEL:0225-24-0138
県漁協各支部青年部・研究会

採苗袋の投入時期です！

- ・ 県北部地区は、すでに採苗袋の投入時期に入っていると思われます。
- ・ 付着期の大型幼生のほか、中小型幼生も出現しており、試験採苗器へのホタテ稚貝の付着も順調です。
- ・ なお、ムラサキガイ等の雑貝の幼生が増加傾向にあります、ご注意ください。

《調査結果の概要》 調査日:5月21,22日(前回調査日は5月14,15日)

- ・ 調査地点の表層水温は12.0~13.0℃(前回9.7~10.0℃)、10m水温は10.8~11.7℃(前回9.3~9.7℃)でした。
- ・ ホタテ浮遊幼生は、唐桑砂子浜では、大型(付着期)幼生が30~108個(前回3~33個)、中小型が158~714個(前回11~78個)と大幅に増加しました。
また、唐桑砂子浜の試験採苗器へのホタテ稚貝の付着(5/14~21の8日間)は383~560個と、前回(12~35個・5/7~14の8日間)よりも大幅に増加しました。
- ・ 本吉蔵内でも大型幼生が36個(前回10個)、中小型幼生が717個(前回44個)と大幅に増加しています。
また、本吉蔵内の試験採苗器へのホタテ稚貝の付着(5/15~22の8日間)は441個と前回(111個・5/8~15の8日間)よりも大幅に増加しました。
- ・ 歌津泊でも、大型幼生が34個、中小型幼生が391個と、順調に出現しています。

表 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		ムラサキガイ他 幼生数 個体/m ³	付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
唐桑砂子浜 (岸側) 5/21	13.0/10.8	714	108	412	383 (5/14-5/21)
唐桑砂子浜 (沖側) 5/21	12.2/11.1	158	30	62	560 (5/14-5/21)
本吉蔵内 5/22	12.0/11.5	717	36	77	441 (5/15-5/22)
歌津泊 5/22	12.3/11.7	391	34	55	-

次回の通報発行は5月26日頃の予定です。